

保存版

下馬地区

(下馬1～6丁目・野沢1～4丁目)

防災マップ



しものぎん

地区防災マップは下馬地区町会自治会連合会の活動の一環として作成しました。

町会・自治会は、お互いに助け合いながら、誰もが安全・安心で、暮らしやすいまちを目指して、防災活動を始め、日々様々な活動を行っています。

できることから一緒に、地域活動に参加してみませんか。

作成：下馬地区町会自治会連合会

下馬1丁目町会、駒繫西自治会、下馬2丁目北町会、下馬新生自治会、下馬5丁目町会、下馬6丁目町会、野沢1丁目明朗会、野沢2丁目町会、野沢3丁目町会、野沢四丁目自治会

協力：下馬地区身近なまちづくり推進協議会 生活環境防災部会
世田谷区世田谷総合支所地域振興課下馬まちづくりセンター

〒154-0002 世田谷区下馬4丁目13番4号
TEL: 03-3424-1781 FAX: 03-5486-7667

「令和2年度東京都地域の底力発展事業助成」対象事業 令和3年2月発行(令和7年3月改訂)

以下の災害情報サービスを利用して、情報の収集ができます。ぜひご利用ください。

ラジオ(エフエム世田谷 周波数83.4MHz)

区内の災害情報や大雨等の情報をお知らせします。
インターネット、スマートフォンでも聴くことができます。



防災行政無線

防災無線塔から区の災害情報等を放送します。



世田谷区ホームページ

災害時に様々な情報をお知らせします。



世田谷区防災ポータルサイト

災害発生時の緊急情報(避難情報、避難所開設情報)の掲載や、日頃からの災害への備えに役立つ情報を掲載しています。



災害・防犯情報メール配信サービス

メールアドレスを登録しておく、災害情報が電子メールで送信されます。
(パソコン、携帯電話、スマートフォンで受信可)



X(エックス:旧ツイッター)

@setagaya_kikiをフォローすると、災害情報などが配信されます。



世田谷区公式LINE(ライン)

防災メニューから警報、注意報、停電情報などの災害情報を確認できます。



東京都防災アプリ

スマートフォン、タブレットにダウンロードしておくことで、通信ができない状況でも地図で避難所等の確認などができます。





東京アメッシュ

東京都の詳細な降雨情報を5分おきに確認できます。
都内ほぼ全域で表示メッシュを150メートル、雨の強さを10段階に色分けし、降り始めのわずかな雨も表示します。



スマートフォンは便利ですが、災害時には通信がつながりにくくなる可能性もあります。
様々な情報収集手段を確認しておきましょう。



マップ内の記号説明

町会・自治会

下馬地区内の町会・自治会です。

下馬1丁目町会

駒繫西自治会

下馬2丁目北町会

下馬新生自治会

下馬5丁目町会

下馬6丁目町会

野沢1丁目明朗会

野沢2丁目町会

野沢3丁目町会

野沢四丁目自治会

避難

避難をするために必要な施設や設備です。

一時集合所

広域避難場所

指定避難所

予備避難所

福祉避難所

医療救護所

帰宅困難者支援施設

障害者用トイレ

マンホールトイレ

AED自動体外式除細動器

消火・給水

消火や給水のための施設や設備です。

応急給水施設

給水用スタンドパイプ

消火用スタンドパイプ

コミュニティ

日常利用するさまざまな施設です。

公共施設

学 校

総合病院

郵便局

警察署

交 番

消防署

区立公園

保育施設

福祉施設

情 報

災害時に情報を知り、伝えるための設備です。

防災無線塔

区 広 報 板

公衆電話

災害時特設公衆電話

SETAGAYA Free Wi-Fi

水 害 対 策

水害時避難所

土のうステーション

災害に備える

下馬地区(下馬1～6丁目・野沢1～4丁目)は、世田谷区の東端、目黒区と接するところに位置しています。

地形は台地と低地から成り、起伏が多く、宅地は全体の72.8%です。

●東京では30年以内に70%の確率で首都直下地震が起き、
私たちが住む下馬地区でも大きな被害が出ると予想されています。



【下馬地区の人口】43,184人(世帯数24,057世帯) 令和7年1月現在
【下馬地区の被害想定】
全壊棟数300棟 半壊棟数822棟 全焼棟数583棟 死者26人
※出典:「首都直下地震等による東京の被害想定」(令和4年)
条件等:都心南部直下地震M7.3 冬の夕方18時 風速8m/秒

●災害が発生した際には「自分の身は自分で守る」(自助)、「自分たちのまちは自分たちで守る」(共助)という心構えと行動が重要です。

●震度5弱以上の場合は、下馬まちづくりセンターに拠点隊が参集します(公助)。

家族や友人と話し合おう

- 災害時、電話やインターネットが使用できなくなることも想定されます。
- 日ごろから、災害時の行動について情報を共有しておくことが大切です。
※災害用伝言ダイヤル171、災害用伝言板(web171)を活用しましょう。



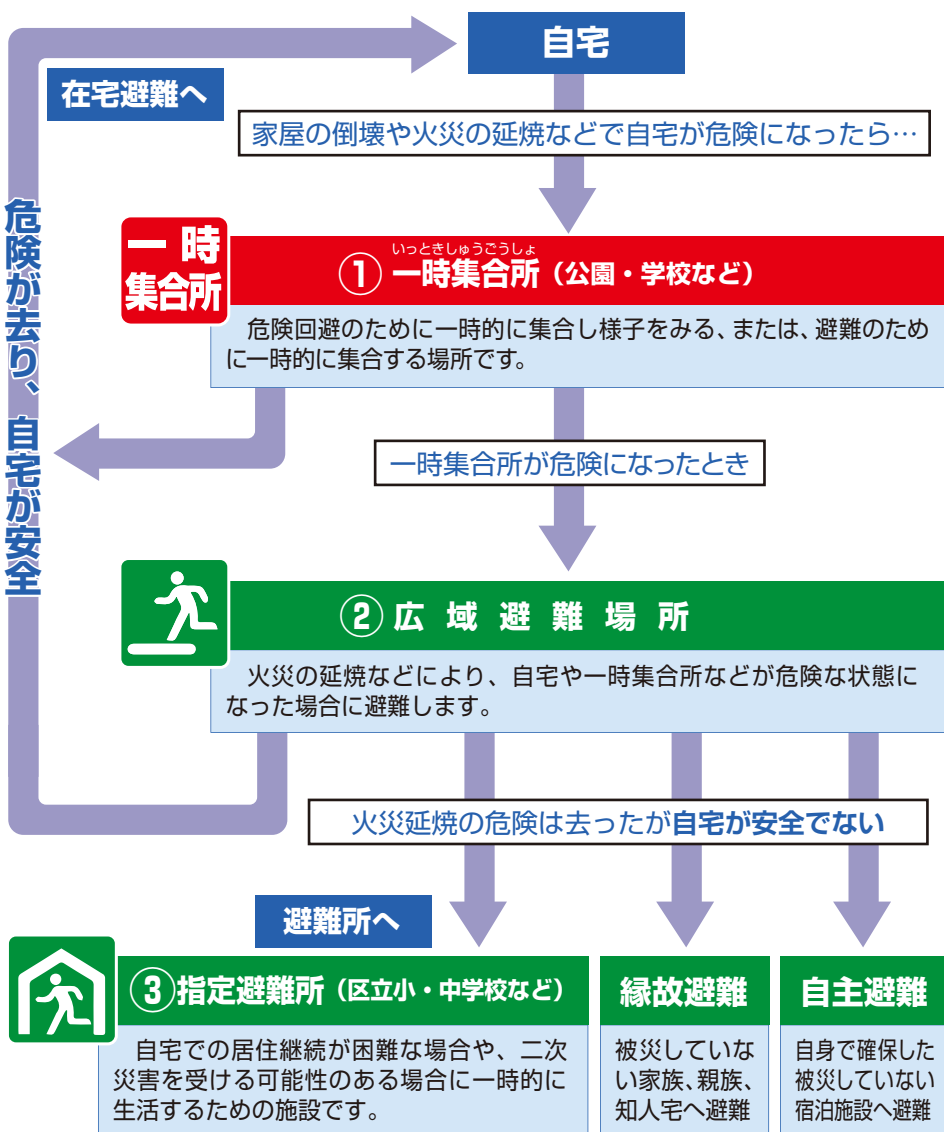
地域で助け合おう

- 町会・自治会に加入して、地域行事や防災訓練に参加し、地域のつながりをつくり、情報共有をしましょう。
- 地域の人たちと、困った時の相談先や連絡先を普段から確認しておきましょう。



どこに、避難すべき？

震災時、避難勧告や避難指示が出た時や自主避難の時でも、基本的には、次の図の①から③の手順で避難します。



※自宅の最寄りの避難所等を確認しましょう。

下馬地区の避難所一覧

日頃からの準備と正しい知識を身につけましょう。

①一時集合所 一時集合所 危険回避のために一時的に集合して様子を見る場所です。

一時集合所名	所在地	一時集合所名	所在地
駒繫小学校	下馬1-42-12	旭小学校	野沢1-4-3
世田谷公園	池尻1-5-27	野沢明朗公園	野沢1-29-27
中里小学校	三軒茶屋1-4-1	鶴ヶ久保公園	野沢2-4-6
こどものひろば公園	下馬2-31-4	野沢二丁目公園	野沢2-26-20
下馬公園	下馬6-42-1	龍雲寺	野沢3-38
南原公園	野沢3-2-12	中丸小学校	野沢3-34-16
碑文谷公園	目黒区碑文谷6-9-11	野沢公園	野沢3-19-6
下馬中央公園	下馬4-1-1	関電工敷地	野沢4-8-17
子の神公園	下馬4-10-5	野沢児童遊園	野沢4-22-1
駒繫公園	下馬4-28-3		

②広域避難場所 火災の延焼などで、自宅や一時集合所が危険な状態になった場合に避難する場所です。

広域避難場所名	対象区域
世田谷公園一帯	池尻1.2.3
昭和女子大学一帯	太子堂1.4.5、若林1.2、三軒茶屋1.2、下馬1.2.3(一部)、上馬1、野沢1(一部)
駒沢オリンピック公園一帯	弦巻2、駒沢公園、野沢4、上馬2.3.4.5、新町1.2.3、駒沢1.2.3.4.5、深沢1.2.6
学芸大学附属高校一帯	下馬3(一部)、4.5.6、野沢1(一部)、2.3

③指定避難所 自宅での居住継続が困難な場合に、一時的に受け入れるための施設です。

避難所名	避難所運営主体	避難対象区域
旭小学校 野沢1-4-3 Tel.3424-1337	野沢1丁目明朋会 野沢2丁目町会 野沢四丁目自治会 上馬東町会	野沢1丁目全域、野沢2丁目1～6・7番の一部・9～34番、野沢4丁目全域、上馬1丁目全域、
駒繫小学校 下馬1-42-12 Tel.3424-0820	下馬1丁目町会 駒繫西自治会 (医療救護所あり)	下馬1丁目全域、下馬2丁目1～16・19番、三軒茶屋1丁目5～7番
中丸小学校 野沢3-34-16 Tel.3424-4422	野沢3丁目町会 下馬6丁目町会	野沢3丁目全域、下馬6丁目1～36・41～54番
駒留中学校 下馬4-18-1 Tel.3424-3070	下馬新生自治会 下馬5丁目町会	下馬3丁目全域(35・36番を除く)、下馬4丁目全域、下馬5丁目全域、下馬6丁目37～40番、野沢2丁目7番の一部・8番
三宿中学校 太子堂1-3-43 Tel.3413-4511	下馬2丁目北町会 太子堂1丁目町会	下馬2丁目20～44番、太子堂1丁目全域

④福祉避難所 自宅や避難所での避難生活に配慮や支援が必要な高齢者や障害者等を受け入れる施設で、区の要請により開設されます。

避難所名	所在地
特別養護老人ホーム ときわぎ世田谷	下馬2-3-10
ケアセンター ふらっと	下馬2-20-14 1階
下馬福祉工房	下馬2-20-14 2階
特別養護老人ホーム フレンズホーム	下馬2-21-11
特別養護老人ホーム 下馬の家	下馬2-25-8
世田谷福祉作業所	下馬2-31-34-101
アライブ世田谷下馬	下馬6-29-22
都立青鳥特別支援学校	下馬2-38-23

※令和5年4月から4年間(予定)

在宅避難と備蓄

自宅が安全な場合は、できるかぎり自宅での避難生活をしましょう！

在宅避難のすすめ

自宅が倒壊や火災等の被害がなく、安全な場合は、避難所の密集回避のためにも在宅避難をしましょう。そのためには事前に自宅の安全対策を行い、食料や水などを備え、準備を整えておくことが大切です。

備蓄のすすめ

在宅避難をするために3日以上、できれば1週間分を家族構成に合わせて準備しましょう。



飲料水	1人1日3リットル。家族が最低3日間以上、できれば1週間生活できる分を用意しましょう。水道水は容器に口元までいっぱいに入れ、直射日光を避ければ、塩素の効果は3日くらい持続します。
食品	レトルト食品(ご飯・おかず)・即席麺・缶詰・菓子類・野菜ジュースなど※缶詰は缶切りが必要ないものが便利です。
生活用品	はし・スプーン・紙皿・食品包装ラップ・ごみ袋・ビニール袋・缶切り・カセットコンロ・ガスボンベ・洗面用具・医薬品・ウェットティッシュ・ラジオ・ランタン・懐中電灯・作業用手袋・新聞紙など
生活用水	水の汲み置き※風呂に水を張っておくのも1つの方法で、消火にも役立ちます。

※ローリングストック法
いつも買う2倍の量の米、水、レトルト食品、缶詰などを購入し、半分使ったら使った分と同じ量を購入する方法です。これが非常時の備蓄になります。

在宅避難中にも避難所に足を運びましょう！

- 支援物資を受け取るために
- 避難に役立つ情報を得るために
- 必要なボランティアを依頼するために



自宅の安全対策をしましょう！

自宅を安心な場所にすることが、災害への備えの一步です。区の支援制度を活用し、自宅の耐震化や家具類の転倒防止、落下防止等を行いましょう。

●耐震化支援事業
建物の「耐震診断」、「耐震改修工事の助成」、「家具転倒防止器具取付支援」など

●ブロック塀等撤去工事助成事業
道路に面したブロック塀等の撤去をする場合

問い合わせ：防災街づくり担当部防災街づくり課
電話 5432-1111(代表電話)

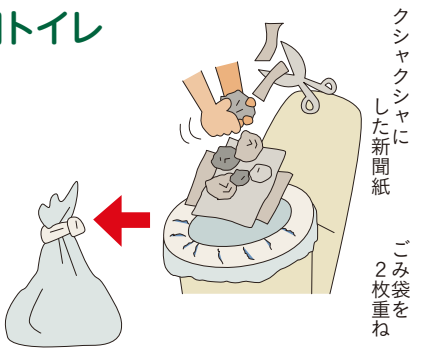


トイレの備えも忘れずに！

下水道や自宅の排水設備の損傷によりトイレが使えなくなる可能性があります。ごみ袋や新聞紙等を利用して緊急用トイレを作ることができます。携帯トイレを準備する場合は、できれば7日分を準備しましょう。例えば、1日に5回行く人であれば、5回×7日=35回分、4人家族の場合は140回分が目安です。

●ごみ袋と新聞紙でつくる緊急用トイレ

45ℓのごみ袋を2重にして便座にかぶせます。その中にクシャクシャにした新聞紙2枚を十字に重ねて置き、さらに短冊状に切ったクシャクシャにした新聞紙を敷き詰めます。
排泄後は中のごみ袋を1枚だけ取り出し、空気を抜き強く縛って収集まで保管します。



避難所とは？

自宅での生活が困難になった方が一時的に生活する場所です。

避難所は、各町会・自治会が主体となって運営します。
避難してきた方々もお互いに助け合って生活していく必要があります。
皆で決めたルールを皆で守り、より良い生活環境をつくりましょう！

居住スペース

スペースが限られているため、プライバシーに配慮し、お互いに譲り合って生活しましょう。また、学校の早期授業再開のことを考えて使用しましょう。

ペット専用スペース

犬・猫などの小動物に限ります。必ずケージ等に入れてください。また、ペットと一緒に生活することはできません。

ボランティアサテライト

避難所・在宅避難者からの依頼を受け付け、ボランティアに協力依頼をします。

マンホールトイレ

ルールを守って清潔に使用しましょう。井戸水の汲み上げは皆で協力しましょう。

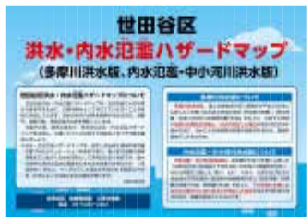


風水害(台風)

震災と同様、日頃からの準備と正しい知識を身につけることが大切です。

自分の住んでいる地域について知りましょう

- ハザードマップ
下馬まちづくりセンターでも配布しています。



家の点検をして、対策を立てておきましょう

- 強風や豪雨により、壊れたり飛ばされる物がないか確認しましょう。
- 側溝や雨水ますを日頃から掃除しておきましょう。
- 水が流れ込む可能性の高い(半)地下駐車場や地下室がある場合は、止水板の設置や土のうの用意をしましょう。
- 区内各所に「土のうステーション」を設置しています。



下馬地区の土のうステーション

設置場所	所在地
下馬区民集会所前	下馬3-14-9
蛇崩川緑道脇	下馬5-34

問い合わせ：土木部土木計画調整課
電話 5432-1111 (代表電話)



自宅が安全でなくなったとき

- 災害対策本部が必要と判断した場合、各地域で水害時避難所が開設されます。開設状況はホームページや防災無線などでご確認ください。



水害時避難所 ※震災時の避難所とは異なりますので、ご注意ください。

避難所名	所在地
下馬地区会館	下馬4-13-4
上馬地区会館	上馬4-10-17

- 建物の2階以上など、より高い場所へ避難する「垂直避難」や、親戚・知人宅など自宅外へ避難する「水平避難」など、気象情報を参考に適切な避難行動をとってください。